

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月1日

上場取引所 JQ

上場会社名 日本ロジテム株式会社

コード番号 9060 URL <http://www.logitem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中西 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理部長

(氏名) 川口 要

TEL 03-3433-6711

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	26,089	△8.7	308	△35.6	231	△30.3	77	△30.4
21年3月期第3四半期	28,590	—	478	—	332	—	110	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	5.63	—
21年3月期第3四半期	8.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	30,457	10,564	33.9	754.04
21年3月期	31,081	10,637	33.5	759.70

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,320百万円 21年3月期 10,398百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	4.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	△7.9	410	△37.1	250	△45.6	40	△82.8	2.92

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 13,833,109株 21年3月期 13,833,109株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 145,845株 21年3月期 145,845株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 13,687,264株 21年3月期第3四半期 13,687,220株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的な景気の減速、急激な円高の進行等を背景とした企業収益の悪化や設備投資の停滞、雇用不安による個人消費の低迷など依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループが属する物流業界につきましても、昨年度と比較し燃料単価が低位に推移いたしました。景気悪化による荷動きの鈍化、顧客の物流費抑制および物流業者間の価格競争による受託料金の低迷など、業界を取り巻く環境は極めて厳しいものであります。

このような状況の中で当社グループは、「日本一信頼される企業グループ」を目指し、収益力の強化、ステークホルダーに対する信頼向上、CSR（企業の社会的責任）機能の強化を経営目標としてグループ一丸となって取り組みました。

営業収益につきましては、インテリア・エレクトロニクス関連を中心とした主要取扱品目の大幅な取扱数量の減少および一部得意先との契約終了にともなう倉庫稼働率の低下に加え、通関業務および施工関連業務の減少等により減収となりました。利益面につきましても、営業収益の確保が厳しい環境のなか経費の削減に努めたものの、営業収益の減少をカバーするには至らず、前年同期を大きく下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は260億89百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は3億8百万円（同35.6%減）、経常利益は2億31百万円（同30.3%減）、四半期純利益は77百万円（同30.4%減）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

① 事業の種類別セグメント

11ページ5.【四半期連結財務諸表】(5)セグメント情報に記載のとおり、第1四半期連結累計期間より事業の種類別セグメントの区分を変更しております。このため、前年同期比については、前年同期実績値を変更後の区分に組み替えを行っております。

貨物自動車運送事業

営業収益につきましては、前第3四半期連結累計期間より連結範囲に加えました角谷運送株式会社が堅調に推移したものの、景気悪化による輸送量の低迷等により減収となりました。一方、営業利益につきましては、前年同期と比較し燃料単価が下落したこと等により増益となりました。

その結果、営業収益は132億9百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は8億98百万円（同18.1%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の50.6%を占めております。

センター事業

当社の工場内請負事業において、得意先からの合理化要請による作業単価の改定および当社および国内グループ会社におけるインテリア・エレクトロニクス関連の取扱数量の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は42億17百万円（前年同期比8.9%減）、営業利益は3億17百万円（同14.4%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の16.2%を占めております。

アセット事業

当社およびロジテムインターナショナル株式会社において、一部得意先との契約終了にともなう保管収入、不動産収入の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は45億4百万円（前年同期比9.1%減）、営業利益は5億81百万円（同27.8%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の17.3%を占めております。

その他事業

ロジテムエンジニアリング株式会社およびロジテムタイランド（LOGITEM（THAILAND）CO., LTD.）における施工関連業務の減少、ロジテムインターナショナル株式会社およびロジテムタイランド（LOGITEM（THAILAND）CO., LTD.）の通関業務の減少に加え、ロジテムエージェンシー株式会社の物品販売業務の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は41億57百万円（前年同期比12.3%減）、営業利益は5億71百万円（同11.6%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループの営業収益全体の15.9%を占めております。

② 所在地別セグメント

日本

当社および国内グループ会社におけるインテリア・エレクトロニクスを中心とした取扱数量の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は230億69百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は21億98百万円（同5.4%減）となりました。

アジア

円高の進行による収益の目減りに加え、ロジテムタイランド（LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD.）における施工関連業務および通関業務の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は30億20百万円（前年同期比18.1%減）、営業利益は5億54百万円（同4.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

(資産)

流動資産は、受取手形及び営業未収入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、79億65百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、224億91百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、304億57百万円となりました。

(負債)

流動負債は、営業未払金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、98億84百万円となりました。固定負債は、長期借入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、100億8百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、2.7%減少し、198億92百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、為替換算調整勘定が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて、0.7%減少し、105億64百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は18億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して、2億74百万円の減少（前年同期比1億25百万円増）となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費が8億14百万円及び売上債権の減少が2億円あったこと等により、9億63百万円の資金の増加（前年同期比6億63百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が2億88百万円、預り保証金の返還による支出が2億61百万円あったこと等により、8億4百万円の資金の減少（前年同期比5億15百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行収入が4億89百万円及び長期借入れによる収入が13億円あったものの、長期借入金の返済による支出が19億73百万円あったこと等により、4億60百万円の資金の減少（前年同期比13億6百万円増）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況と今後の市場環境等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年10月29日発表の通期連結業績予想数値を修正いたしました。詳細は、本日（平成22年2月1日）別途開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、当業績予想数値において採用した為替レートは、1ドル=93.69円であり、平成21年10月29日において想定した為替レート（1ドル=94円）から見直しを行っております。なお、為替変動による営業収益の影響につきましては、1ドルあたり1円の変動により、年間約40百万円となる見込みであります。

[平成22年3月期連結業績見通し]

営業収益	34,500百万円（前年同期比7.9%減）
営業利益	410百万円（同37.1%減）
経常利益	250百万円（同45.6%減）
当期純利益	40百万円（同82.8%減）

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,182,341	2,375,163
受取手形及び営業未収入金	4,445,500	4,645,385
その他	1,361,960	1,325,806
貸倒引当金	△23,961	△23,394
流動資産合計	7,965,840	8,322,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,879,550	6,193,500
土地	6,809,773	6,809,773
その他(純額)	1,430,109	1,397,363
有形固定資産合計	14,119,433	14,400,637
無形固定資産	951,885	924,954
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,872,876	5,911,546
その他	1,977,073	1,950,539
貸倒引当金	△429,790	△429,612
投資その他の資産合計	7,420,159	7,432,472
固定資産合計	22,491,478	22,758,064
資産合計	30,457,319	31,081,025
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,989,130	2,178,839
短期借入金	3,767,000	3,655,740
賞与引当金	105,470	326,544
その他	4,022,621	3,994,642
流動負債合計	9,884,222	10,155,766
固定負債		
社債	1,420,000	1,220,000
長期借入金	5,880,148	6,267,588
退職給付引当金	419,477	366,716
役員退職慰労引当金	351,987	347,874
その他	1,936,522	2,085,258
固定負債合計	10,008,135	10,287,439
負債合計	19,892,358	20,443,205

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,145,955	3,145,955
資本剰余金	3,190,060	3,190,060
利益剰余金	4,550,461	4,582,901
自己株式	△36,285	△36,285
株主資本合計	10,850,191	10,882,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△24,288	△24,031
為替換算調整勘定	△505,174	△460,388
評価・換算差額等合計	△529,462	△484,419
少数株主持分	244,231	239,607
純資産合計	10,564,960	10,637,819
負債純資産合計	30,457,319	31,081,025

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業収益	28,590,074	26,089,316
営業原価	26,005,662	23,720,841
営業総利益	2,584,412	2,368,474
販売費及び一般管理費		
人件費	1,282,506	1,319,175
その他	822,931	740,631
販売費及び一般管理費合計	2,105,437	2,059,807
営業利益	478,974	308,667
営業外収益		
受取利息	5,153	6,332
受取配当金	12,231	13,510
受取手数料	16,364	16,307
為替差益	—	32,000
持分法による投資利益	—	18,490
その他	22,000	35,118
営業外収益合計	55,749	121,759
営業外費用		
支払利息	177,783	178,223
持分法による投資損失	886	—
その他	23,368	20,226
営業外費用合計	202,037	198,450
経常利益	332,686	231,976
特別利益		
固定資産売却益	8,175	4,586
貸倒引当金戻入額	27,566	3,410
その他	—	220
特別利益合計	35,741	8,217
特別損失		
前期損益修正損	16,688	—
固定資産除売却損	8,910	7,080
和解金	25,000	—
その他	13,101	1,820
特別損失合計	63,699	8,901
税金等調整前四半期純利益	304,728	231,292
法人税、住民税及び事業税	117,534	105,487
法人税等調整額	49,446	9,829
法人税等合計	166,980	115,317
少数株主利益	27,003	38,917
四半期純利益	110,744	77,057

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
営業収益	9,817,063	8,791,379
営業原価	8,962,747	7,992,435
営業総利益	854,316	798,943
販売費及び一般管理費		
人件費	445,336	430,363
その他	296,828	241,655
販売費及び一般管理費合計	742,165	672,018
営業利益	112,151	126,924
営業外収益		
受取利息	1,238	2,354
受取配当金	7,319	8,263
受取手数料	5,843	6,472
為替差益	8,209	20,794
持分法による投資利益	2,811	5,337
その他	9,577	14,538
営業外収益合計	34,999	57,760
営業外費用		
支払利息	60,439	59,508
その他	1,128	3,028
営業外費用合計	61,568	62,536
経常利益	85,582	122,148
特別利益		
固定資産売却益	3,568	1,974
貸倒引当金戻入額	25,638	—
特別利益合計	29,206	1,974
特別損失		
固定資産除売却損	2,599	5,363
和解金	25,000	—
その他	2,193	339
特別損失合計	29,793	5,703
税金等調整前四半期純利益	84,995	118,420
法人税、住民税及び事業税	37,178	23,676
法人税等調整額	889	21,040
法人税等合計	38,067	44,716
少数株主利益	5,678	10,550
四半期純利益	41,249	63,152

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	304,728	231,292
減価償却費	749,860	814,734
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12,664	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△191,535	△221,030
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	475	56,876
受取利息及び受取配当金	△17,384	△19,843
支払利息	177,783	178,223
持分法による投資損益 (△は益)	886	△18,490
有形固定資産除売却損益 (△は益)	734	2,493
売上債権の増減額 (△は増加)	△143,552	200,548
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△74,976	113,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△187,090	△190,779
その他	19,429	53,648
小計	626,693	1,201,124
利息及び配当金の受取額	47,388	18,917
利息の支払額	△154,526	△158,477
法人税等の支払額	△219,058	△97,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,496	963,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,086,440	△288,977
無形固定資産の取得による支出	△72,705	△136,115
投資有価証券の取得による支出	△29,764	△23,324
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△63,213	—
敷金及び保証金の差入による支出	△153,747	△60,917
預り保証金の返還による支出	—	△261,771
貸付金の回収による収入	30,490	—
その他	55,662	△33,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,319,718	△804,269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△382,742	105,080
長期借入れによる収入	2,550,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,863,699	△1,973,839
社債の発行による収入	783,885	489,218
社債の償還による支出	△100,000	△200,000
リース債務の返済による支出	—	△40,507
配当金の支払額	△109,322	△109,650
少数株主への配当金の支払額	△32,448	△30,773
その他	△126	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	845,545	△460,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62,340	25,845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△236,016	△274,943
現金及び現金同等物の期首残高	1,940,542	2,104,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,704,526	1,829,776

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	配送センタ ー事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,988,785	2,502,114	2,326,164	9,817,063	—	9,817,063
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	30,961	2,644	118,935	152,541	(152,541)	—
計	5,019,746	2,504,758	2,445,100	9,969,605	(152,541)	9,817,063
営業利益	201,702	339,999	409,346	951,048	(838,896)	112,151

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② 配送センター事業……………倉庫業、流通代行業
- ③ その他事業……………作業請負、一般港湾運送事業、不動産事業(宅地建物取引業)

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センタ ー事 業 (千円)	アセッ ト 事 業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,454,252	1,451,374	1,464,659	1,421,091	8,791,379	—	8,791,379
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	2,812	491	6,886	829	11,019	(11,019)	—
計	4,457,065	1,451,865	1,471,546	1,421,921	8,802,399	(11,019)	8,791,379
営業利益	315,783	117,052	159,980	206,027	798,844	(671,919)	126,924

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② センター事業……………作業請負、荷役、流通代行業
- ③ アセット事業……………保管、不動産事業(宅地建物取引業)
- ④ その他事業……………一般港湾運送事業、旅客運送事業、施工事業

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	配送センタ ー事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	14,454,252	7,114,319	7,021,503	28,590,074	—	28,590,074
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	115,420	7,011	349,940	472,372	(472,372)	—
計	14,569,672	7,121,330	7,371,444	29,062,447	(472,372)	28,590,074
営業利益	602,245	930,049	1,336,256	2,868,552	(2,389,577)	478,974

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② 配送センター事業……………倉庫業、流通代行業
- ③ その他事業……………作業請負、一般港湾運送事業、不動産事業(宅地建物取引業)

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センタ ー事 業 (千円)	アセッ ト 事 業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	13,209,424	4,217,591	4,504,655	4,157,644	26,089,316	—	26,089,316
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	8,938	2,383	20,659	4,349	36,331	(36,331)	—
計	13,218,363	4,219,975	4,525,315	4,161,993	26,125,647	(36,331)	26,089,316
営業利益	898,113	317,476	581,337	571,989	2,368,916	(2,060,249)	308,667

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② センター事業……………作業請負、荷役、流通代行業
- ③ アセット事業……………保管、不動産事業(宅地建物取引業)
- ④ その他事業……………一般港湾運送事業、旅客運送事業、施工事業

3 事業区分の変更

事業区分の方法について、従来は、「貨物自動車運送事業」、「配送センター事業」及び「その他事業」の3区分としておりましたが、第1四半期連結累計期間より基幹システムの会計システム等が整備されたことに伴い、当社グループの事業実態をより明確に表示することが可能になったため、事業形態の性質、収益性をよりの確に反映した事業区分への見直しを行いました。その結果、従来「貨物自動車運送事業」、「配送センター事業」及び「その他事業」と表示していた区分を「貨物自動車運送事業」、「センター事業」、「アセット事業」及び「その他事業」の4区分に変更いたしました。

なお、前第3四半期連結会計期間及び前第3四半期連結累計期間において、当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は、次のとおりであります。

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センター 事業 (千円)	アセット 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,946,297	1,594,598	1,690,428	1,585,740	9,817,063	—	9,817,063
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	2,822	—	7,094	1,474	11,391	(11,391)	—
計	4,949,119	1,594,598	1,697,522	1,587,214	9,828,455	(11,391)	9,817,063
営業利益	264,746	159,209	265,365	164,885	854,206	(742,055)	112,151

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センター 事業 (千円)	アセット 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	14,267,672	4,628,941	4,954,595	4,738,865	28,590,074	—	28,590,074
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	24,924	—	20,569	4,150	49,644	(49,644)	—
計	14,292,596	4,628,941	4,975,165	4,743,015	28,639,719	(49,644)	28,590,074
営業利益	760,291	370,878	805,650	647,339	2,584,159	(2,105,185)	478,974

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② センター事業……………作業請負、荷役、流通代行業
- ③ アセット事業……………保管、不動産事業(宅地建物取引業)
- ④ その他事業……………一般港湾運送事業、旅客運送事業、施工事業

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	8,542,759	1,274,304	9,817,063	—	9,817,063
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	124,581	16,667	141,249	(141,249)	—
計	8,667,340	1,290,972	9,958,313	(141,249)	9,817,063
営業利益	781,892	179,904	961,796	(849,644)	112,151

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	7,757,421	1,033,957	8,791,379	—	8,791,379
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	150,011	31,823	181,834	(181,834)	—
計	7,907,432	1,065,780	8,973,213	(181,834)	8,791,379
営業利益	752,582	174,217	926,800	(799,875)	126,924

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	24,901,906	3,688,168	28,590,074	—	28,590,074
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	379,041	62,314	441,356	(441,356)	—
計	25,280,947	3,750,483	29,031,431	(441,356)	28,590,074
営業利益	2,323,355	582,805	2,906,160	(2,427,185)	478,974

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	23,069,139	3,020,177	26,089,316	—	26,089,316
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	440,285	92,446	532,731	(532,731)	—
計	23,509,424	3,112,623	26,622,048	(532,731)	26,089,316
営業利益	2,198,716	554,555	2,753,272	(2,444,605)	308,667

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

【海外営業収益】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	1,386,670	1,386,670
II 連結営業収益(千円)	9,817,063	9,817,063
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	14.1	14.1

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	1,025,178	1,025,178
II 連結営業収益(千円)	8,791,379	8,791,379
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	11.7	11.7

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	3,868,012	3,868,012
II 連結営業収益(千円)	28,590,074	28,590,074
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	13.5	13.5

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	3,068,944	3,068,944
II 連結営業収益(千円)	26,089,316	26,089,316
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	11.8	11.8

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

3 海外営業収益は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における営業収益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当する事項はありません。